

OZAWA
TIMES

vol. 10

2021年12月25日発行

第一工事部 設計部
マネージャー

竹村 幸起

(前編に続く)

ヘッドハンティング企業からのスカウトにより、2016年6月、緑あつて株式会社小澤製作所に活躍の場を移した竹村幸起。現在は第一工事部設計部にてマネージャーとして活躍する竹村は、仕事においてどのようなモットーを掲げているのだろうか。多忙な日々を走りぬく原動力とは。仕事に対する熱い思いや、今後の目標に迫る。

● 小澤製作所で 再スタートを切って

前職の集塵機メーカーでは設計担当者として、ゼロから機械を作り上げていた。けれども小澤製作所で向き合うのは、すでに別の誰かが設計し、稼働している機械。細かな仕様などは、実務を通して

学んでいく必要があった。もどかしく感じる瞬間もあったが、焦らずに落ち着いて、一つひとつの仕事に取り組んでいった。

意識していたのは「目の前だけではなく、全体を見て働くこと」。自身の取り扱っている機械は、広い工場設備の一部。全体の流れをしっかりと把握したうえで、任された仕事を一つずつ着実にこなしていった。前職での経験を存分に活かしながら、日々新たな知識を吸収し、2018年頃にはマネージャーに就任。設計に加え、現場監督も任される運びとなった。

● 注意を怠らず 「急がば回れ」で トラブルを防ぐ

現在はとあるお客様の工場に常

「細かな目配り」だと考えている。「長年にわたって働いていると『なんとなく嫌な予感がある』というセンサーのようなものが働く瞬間があるのです。その感覚には素直に従って、トラブルを未然に防げるように心がけています」。

目の回るような忙しさの中、小さな違和感を見逃さないのは至難の業。ついつい後回しにしたくなる日もある。それでも、そんなときこそ足を止めなくてはならない。

● 相手に寄り添い、 全体を俯瞰して 見えてくるもの

一つひとつの現場をスムーズに進行させるため、細かな目配りを欠かさない竹村。それに加えて徹底しているのは「相手の意見に耳を傾けること」だ。相手の置かれた状況を考慮しつつ親身になって



駐し、5つほどの現場を受け持っている。あらゆる現場からこちらの現場へ行ったり来たりし、歩き回る毎日だ。各現場から多種多様な情報が寄せられ、頭がパンクしそうになることも珍しくはない。一つひとつの情報を素早く整理し、判断を下し、また次の情報を整理する……その繰り返しである。大きなものから小さなもので、突発的なトラブルは日常茶飯事。そんなときに欠かせないのは

話を聞けば、表面的には見えなかった問題が浮かび上がってくる場合もあるからだ。それによって、新たな突破口が見つかる可能性も。広い視野から多角的に物事を見て判断する力は、経験によって培われたものにほかならない。

● お客様からの 喜びの声が、 何よりの活力になる

忙しい毎日の中で励みになるのは、お客様からいただく感謝の言葉。「助かったよ」「ありがとう」そんな何気ない一言が大きなやりがいになり、明日へのモチベーションにつながる。だからこそ、今日まで走り続けることができたのだという。

「100パーセント満足のいく仕事ができただけではありません。これからも、そのような日はきっと来ないでしょう」。

日々前向きに現場に立つ竹村だが、決して現状に甘んじてはいない。それでも臨機応変な対応ができたときには達成感を手にできるし、仲間たちと力を合わせて結果を出せたときの喜びは何ものにも代えがたいものだ。努力を続けて小さな成功を積み重ねれば、それは必ず大きな成果につながる。そんなやりがいがあるからこそ、さらなる高みを目指して前進し続けることができる。たとえ微力でも、自分たちの働きが、お客様の事業を発展させるための一助となれば、それに勝る喜びはない。

「今後も一つひとつの仕事に誠意をもつて向き合い、お客様に喜んでいただければ幸いです」。

そんな思いを胸に、今日も工場内を飛び回る。躍進を続ける竹村は、これからも小澤製作所の発展に貢献していくだろう。

施 工 事 例

紹 介

どんな現場もしっかりやり遂げ、お客様から絶大な信頼を受ける深見さん。そんな深見さんの思い出エピソードや、仕事でいつも大事にしていることは何か、必見です！

工事の概要

案 件：配管ラックの移設工事と
工事敷地拡大
施工期間：約1ヶ月
施工人工：148人工
場 所：愛知県半田市



製造本部
副本部長
ふかみ えいじ
深見 英司さん

お客様より いただいたお言葉

施工工事を基礎工事から配管の移設まで全部まとめて行うことは、今回の案件特有のものでしたが、「深見さんならなんとかしてくれる」という信頼のもと依頼いただきました。このお客様とは半年前から付き合いがあり、他の機械工事関係でも依頼いただいています。信頼を得るために、仕事はもちろん、仕事以外のところでも多くのコミュニケーションを取ることで、今回も無事施工が終わり、ご依頼の対応ができたと思います。

施工で学んだこと

施工も然りなのですが、人と人とのつながりの大切さを学びました。また、元請け、下請けとの関係をおろそかにしてはいけなくと改めて感じました。良好な関係を築くことは、売り上げにもつながり、知り合いだからこそ助けていただけることがあるので、今後も皆様との関係を大事にしていきたいです。



お客様からいただいた ご要望

当社含め4社の相見積もりをされた上でいただいたご依頼でした。しかし当社では、工場の敷地を広げるにあたり、本来、土木系の工事や電気系の工事は受けないのですが、今回は基礎工事である杭打ちの工事から電気系の工事まですべてを初めて請け負いました。施工の準備には1ヶ月半かけ、私の前職の土木関係の人たちをお願いをしたり、小学校の頃から顔なじみの電気屋にも依頼したりしました。また工場の敷地拡大にあたり、狭い場所に杭を打つ特別な機械が必要でしたが、私は機械の基礎的な知識をもっているため、本来ならなかなか使えない機械を福井県から取り寄せて工事を進めることができました。

最もこだわった点

下請けの会社が7社関わったので、日程調整や工程管理は大変でした。また工事の配管ラック切り替えの際には、稼働している工場が止まる土日の2日間だけだったので、2日間でいかに素早く切り替え作業を行うか、念入りに考えました。スケジュールが少し狂うとすべてに影響するため、工程を狂いなくこなすという基本にはこだわりました！



IZUMI PARKING

いずみパーキング 新入社員紹介

いずみパーキング
新栄営業所
なす たいせい

奈須 大成さん

お客様の様々なご要望にお応えするべく、どんな社員が、どんな心掛けて働いているのか？今回は、新栄営業所に10月入社したばかりの奈須をご紹介します。

入社年月

2021年10月1日

業務内容

駐車場のサブリースの営業です。オフィスビルの立体駐車場の空いている部分をお借りし、こちらでお客様を探して貸し出すという業務になります。駐車場をお探しのお客様から問い合わせをいただいた際は、車種、台数、期間の他、お住いの場所や徒歩何分圏内でお探しかなど詳細をお聞きし、ご希望に合う駐車場をご紹介します。当社が取り扱っている駐車場に空きがない場合には、他社様でご希望に合うところをお探しのお手伝いもさせていただいております。

入社した経緯

前職では、住宅メーカーの施工工事に関する駐車場手配の仕事をしていました。そこで得たノウハウや経験が活かされたいと思い、いずみパーキングに入社しました。

今後の目標や意気込み

お客様のご希望に沿った提案ができるよう、ご希望を忠実にヒアリングすることを心がけています。駐車場をお探しのお客様には納得して借りていただけるよう、オーナー様には駐車場経営の一躍を担えるよう、頑張ってまいります。

BRICKYARD Recommended

大切なお客様の成人式の前撮りの様子をご紹介します。



Customer's Voice

ブリックヤードでは今月、成人式の前撮りでのご利用がありました。人生においての一大イベントである成人式。その撮影に携わることができ、スタジオ冥利につきると思います。その日は実際に撮影現場にもお邪魔させていただき、皆さんの真剣な空気感の中にも、和やかなムードもあり、とても良い現場を見せていただきました。今回のお客様ともう長いお付き合いになります！これからも既存のお客様も大切に、また新規のお客様との出会いも大切にしながら、スタジオ管理を行なっていきます。

かやまさえき
文章：BRICKYARD 香山 冴季さん